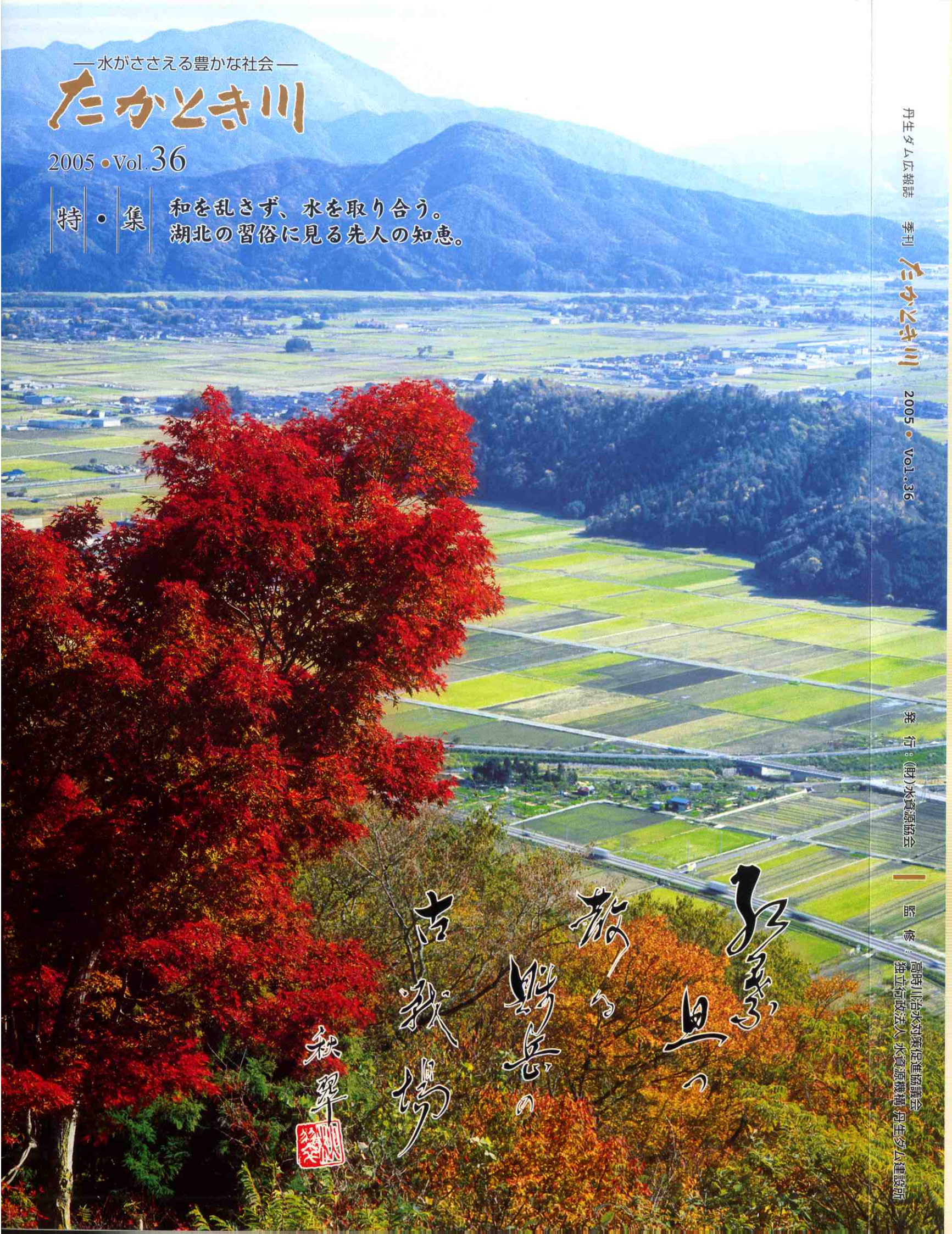

—水がささえる豊かな社会—

たかとき川

2005・Vol.36

特・集 和を乱さず、水を取り合う。
湖北の習俗に見る先人の知恵。

丹生ダム広報誌　季刊　たかとき川　2005・Vol.36

発行：(財)水資源協会　監修：高時川治水対策促進協議会
独立行政法人 水資源機構 丹生ダム建設所

丹生ダムからのお知らせ

丹生ダムホームページ　http://www.water.go.jp/kansai/niu

▲ビワコオオナマズの幼魚

丹生ダム建設所のミニ水族館

丹生ダム建設所では自然環境の学習の場として、琵琶湖や高時川に生息する魚を集め、3つの水槽で展示しています。3つの水槽には、琵琶湖固有種のビワコオオナマズの幼魚やふなずしの材料にも使われるニゴロブナの稚魚、ドジョウ、ドンコ、アブラボテなどが泳いでいます。どの魚も水路や小川など(専門家からいただいたものもありますが)余呉町のどこにでもある景色の中から借りてきたもので、地域の方々の生活と近い場所で一緒に生活している水の中の住民です。水槽には泳いでいる魚の説明が付けられています。興味のある方は気軽に見に来てください。

EVENT

余呉町
10月下旬～11月上旬予定
「余呉湖 秋の収穫祭」
○内容／野菜品評会、秋野菜・余呉米の販売、その他模擬店等(雨天決行)
○場所／余呉湖観光館前駐車場
○問合せ先／余呉町商工会　☎0749-86-3090

高月町
11月3日(木)～6日(日)
「高月町民文化のつどい」
○内容／作品展示、模擬店、子ども映画会・記念講演会(講師：辛坊治郎氏)
○場所／高月町中央公民館
○問合せ先／高月町教育委員会事務局　☎0749-85-6407

浅井町
10月9日(日)
「2005 あざいお市マラソン」
○内容／2km、3km、5km、ハーフマラソン
○場所／浅井町文化スポーツ公園(スタート・ゴール)
○問合せ先／浅井町役場　町民学習課　☎0749-74-4359

湖北町
11月6日(日)
「2005 北湖野田沼ジョギング大会」
○内容／かいつぶりコース(約2km)、ゆりかもめコース(約5.5km)、こはくちょうコース(約10km)
○場所／湖北町農業者トレーニングセンター
○問合せ先／湖北町役場文化振興課　☎0749-78-8309

虎姫町
10月9日(日)
「フェスタin虎御前」
○内容／大道芸パフォーマンスショー、フリーマーケット、各種飲食物販売等
○場所／虎御前山公園一帯
○問合せ先／虎姫町商工会　☎0749-73-4060
虎姫町役場産業振興課　☎0749-73-4850

びわ町
10月29日(土)～11月5日(土)
「第14回菊まつり」
○内容／安楽寺の参道を菊花が彩ります
○場所／安楽寺
○問合せ先／びわ町観光協会　☎0749-72-2252

長浜市
10月10日(月)
長浜出世まつり「豊公まつり」
○内容／秀吉公や賤ヶ岳合戦七本槍の武将などに扮した子どもたちの武者行列
○場所／長浜市街地一帯
○問合せ先／長浜市観光振興課　☎0749-62-4111(代)

QUIZ

このコーナーでは、毎回、クイズに正解された皆さんの中から、抽選で10名様にプレゼントをお送りしています。

今回のクイズは…　**順番を決めて水を分配することを○水と呼びます。さて、○水の○とは何でしょうか？**

皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

【クイズ解答のあて先】
クイズの解答は、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、下記のあて先までハガキでお送りください。
また「たかとき川」へのご意見、ご感想等がございましたら、あわせてご記入下さい。

〒529-0522　滋賀県伊香郡余呉町坂口819
独立行政法人 水資源機構 丹生ダム建設所 広報誌クイズ係
＊クイズの締切は平成17年11月4日(金)付消印まで有効です。

【たかとき川・35号】のクイズの答え

《二十四節気》

前号のクイズに多数の御応募ありがとうございました。
抽選の結果、下記の方々が当選されました。

クイズ当選者(応募総数103枚)

秋山　茂彦様　教野　展男様　中川ひろみ様　山本みさゑ様
井上　保様　加茂　弘子様　二宮　久子様
伊藤美智子様　堤内　美浪様　矢野　恵子様

プレゼント申し込みの際に提供された個人情報は、断りなく第三者と共有したり、第三者に開示・提供したりすることはありません。ただし、法令に基づく開示命令を受けた場合には、同意を得ることなく開示することがあります。

編集後記

高時川の流域の方々は、渇水にまつわる歴史や習俗を大切にし、水の大切さを代々伝えています。今年も4月から雨が少なく水不足になるかと不安になりましたが、何とか7月にまとまった雨が降って大事にはなりませんでした。

しかし、安心したのもつかの間で台風が上陸して今度は洪水が起こるのではないかと不安になってしまいます。でも、このとき私は今年の初めの水不足への不安は薄れてしまい、いつもと同じように水を使っています。こんな自分を反省し、祖先の水を大切にするという思いを受け継いで、日頃から節水に心がけ、呼びかけていきたいと思います。

俳　句／紅葉(もみじ)且(か)つ散(ち)る戦岳(せんがく)の古戦場(こせんじょう)
——谷口 秋翠

表紙撮影／賤ヶ岳より木之本町を望む

●この広報誌「たかとき川」は再生紙を使用しております。

平成17年10月発行